

こんにちは！ くろひげです。

わたしたちは演劇作品をつくって発表する団体です。
みんなでごはんを作ったり食べたり、おしゃべりしたり、
うたったり、踊ったりしながらつくっています。
でもきっと、演劇ってピンとこないわって人が
たくさんいると思うので、まだ出会ったことのない
あなたにくろひげを知ってもらいたくて、
フリーペーパーを発行しています。

📖 脚本本の切れはし // テキスト担当いけだのメモ。

🏠 日記 // 日々の暮らしとごはんのこと。

🗨️ レビュー // もちまわりでおすすめを紹介。

🍵 おしゃべり // あるテーマについてメンバーがおしゃべり。

🍴 とびだせ！
ハラペコくろひげ団 // メンバーのお気に入りレシピ。



コジママサコ
演出。餃子が好き。
よく無茶して
怪我する。



いけだとも実
俳優。テキスト担当。
よく食べ、よく喋る。
うめぼし。



北村美岬
俳優。小さい。
宣伝美術担当。
すぐ泣く。



稲垣 耳
制作。都内在住。
伴奏づくりが上手。
リアクションが古い。



皆川ひろ
あだ名はちーちゃん。
うっかりにかけては
くろひげで一番！

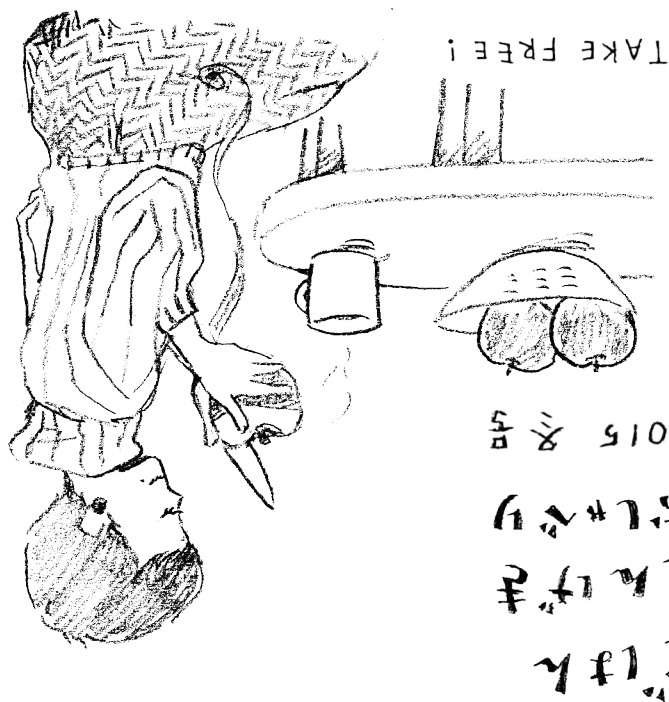


薬師寺 博子
あだ名はびーちゃん。
結婚して名古屋へ。
怒る姿がかわいい。



寺岡サエ
あだ名はてっちゃん。
おおらかのO型。
二児の母。

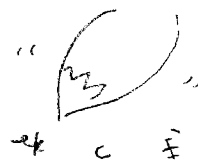
※何の因果か全員長女。
子育てやお仕事で忙しかったりと
ここには載ってないメンバーもいます。



tumblr 📄 kurohige.tumblr.com
twitter 📄 kuro_hige
MAIL 📧 info@kuro-hige.com
WEB 🌐 kuro-hige.com

> @kurohige (kurohige)
グループのフリーペーパーです。おしゃべりが好き。

2015年12月発行



終焉は影だけをちらつかせて
面を照らせば身を翻してゆく

脚本本の切れはし

11月22日(日) くもり 稲垣耳

今日は「いい夫婦」の日で、友達の結婚式だった。式の前半、友達は白無垢を着ていて、本当にほれほれするくらいきれいだった。お色直しの退場は、彼女のお母さん(初めて会った)が付き添って行ったんだけど、あんまりにも二人がよく似てたからびっくりした。母娘だから当たり前か。

横に座ってた友達に、「みほちゃん、将来あんなお母さんになるのかなー」って話しかけたら、「そうだね」って言って「私、それもだし、お父さん、お嫁に行くみほちゃん見て昔の結婚した当時のみほちゃんのお母さん思い出したりしたのかなって思ってたけど来ちゃった」って返ってきて、はっとした。

すごくすてきな結婚式で、今日はいい日だった。



オリオン座を見るよ。
冬が やってきた感じが感じます。
冬はやっぱり鍋だね。
わたしは 鶏団子とか。
マローネとかが 好きです。
葉師寺 博子

2015 月号



鍵盤ハーモニカはみんな別名「ピアノ」だと思ってるけど「ピアノ」はヤマハ製の商品名じゃないからね。今レビューするのはスズキ製の「ユロディオンM-36」。黒いボディがカッコ良くて、低音のびびきがかっこいいお気に入り楽器です。娘が鍵盤をたたき、私は息を吹き込むのに専念して遊んでいます。(皆川)



横浜トリエンナーレ(通称ヨコトリ)の市民サポーターをしているコジマ。今回は、サポーター事務局の山野桂さんと対談してきました。

顔が似てるとうよく言われるふたり

山 「これ、こないだウチに置いてった(風呂敷からタッパを取り出す)」
コ 「鶏ハム入れてったやつだ。あ、なんかいいお菓子入ってますよ」
山 「みなさんでお召し上がり下さい」
コ 「ありがとうございます」
山 「何回もお弁当箱に使わせて頂きましたが」
コ 「全然、気にせず、気にせず」

山 「似てるって自覚したのいつですか?」
コ 「ええと、まあ、去年ヨコトリでパフォーマンスしてるときかな」
山 「パフォーマンスって『Moe Neko To Ba』?」
コ 「うん。双子ですか? きょうだいですか? 誤解があることがあった。それと時期を同じくして、サポーターさんに『先週ありがと』を言われて、でも、なんの覚えもなかったから、なんだろって思ってた。『LOOKBOOK』って言われて」
山 「間違えられてるな、これは」と。
コ 「それは、私によく似た別人の人です。って」
山 「困ったことは、なかったんだけど。違う人ですね、っていってキョトンとされる」
コ 「私、これ、従妹ぐらいだったら嘘つきとおせるんじゃないかって思ってた」
山 「きょうだいとか親戚がくらないなら」
コ 「一回、一緒にいるときに声かけられたことあったじゃん? 姉妹ですか? いえ、姉妹じゃないんです。従妹なんですって答えたら、普通に信じてたように見えたもん。これはちょっとヤバイぞ」と。
山 「ふふふ」
コ 「顔が似てるというだけで、なぜか、お父さんへの愛をお祝いされる会にも呼ばれて」
山 「お越しいただいてありがとうございます」
コ 「家族写真に紛れ込むっていう。でもあの写真はあんまり似てないんだよね」
山 「私、髪短く切ってたっていうのがあるか?」
コ 「戸塚の家に遊びに来てくれたときの写真がめっちゃ似てる。こっちは馬鹿みたいな顔して笑ってるやつ」
山 「あは、と」
コ 「あは、と」
山 「あは、と」

※1 Moe Neko To Ba
ヨコハマトリエンナーレ2015のために制作され、開幕とともに燃やされた世界でただ一冊の本大会中、作品に書いてある詩や戯曲をサポーターが読むというパフォーマンスがありました。二人での作品を群読したことをきっかけに、山野さんはこの作品を群読する「Moe Neko To Ba」を立ち上げました。

※2 LOOKBOOK
ヨコトリサポーターが行っているチーム活動の一つ。コジマが所属しているのはこのチームです。

※3 お父さん
山野さんのお父さんは、山野真悟さん。平成26年度(第65回)芸術選奨文部科学大臣賞芸術振興部門を受賞されました。

くろむげのこのご3

このご3のくろむげは、演劇ワークショップをいじり、小学校へ行ったり、横浜の一軒茶カフェ、「喫茶へそまがり」へ行ったりしています。そして12月末にもワークショップを行います!! 10歳以下のアタ、10歳以下のお子さまがいらしたらアタ! ぜひあそびに来て下さいね。

演劇ワークショップ「きのうと、きょうと、あしたの話」
日時: 2015年12月27日(日) 13:00~16:30 (15分前より受付開始)
対象: 10才までのひと 参加費: 700円 ※きょうだい割 500円
場所: 青少年交流センター ふりーふらっと野毛山 3F イベントスペース
JR・市営地下鉄 桜木町駅下車 徒歩約15分
京浜急行日ノ出町駅下車 徒歩約10分

申込方法: 青少年交流センター ふりーふらっと野毛山に電話 (045-241-0673) または直接窓口にて①お名前②参加者の年齢③連絡先をお伝えください。

とびだせ!
「いろは」くろむげ

えびとチーズの(分量)
焼きおにぎり 3個と2ヶ
大人1ヶ

〈ざいりょう〉
あたにかいごはん 茶わん大盛り1杯 (200g)
桜えび 大盛り1杯
チーズ(個包装)1ヶ
白だし 適量
油 小盛り1杯

〈つくり方〉
①あたにかいごはんに桜えびと小はくちぎったチーズを混ぜます。
②①を小判型に整え、少し冷めます。
③フライパンを火にかけ、油をひき両面に焼き色がついたら白だしを塗り再度両面を焼く。

ジュッヒだしが焼ける香りが調理台に滯ります。これは作っている人の牛手権ですね。おが家の男性たちは朝ごはんが好きで食べます。お弁当の主食にも